

# 横手体育館及び横手市民会館整備基本計画策定委員会

## 第3回 策定委員会

と き 令和3年8月19日（木）  
午後3時から午後5時まで  
ところ 横手市ふれあいセンターかまくら館  
5階第1・2研修室

### 次 第

#### 1. 開会

#### 2. 案件

- (1) 第2回策定委員会の意見のまとめについて …… 

資料1-1、2
---------
- (2) 参考・先進施設事例について
  - ・諸元一覧について …… 

資料2-1、2
---------
  - ・平面等の紹介について …… 

資料2-3、4
---------
- (3) 新施設の備えるべき機能の案だしについて …… 

資料3-1、2
---------
- (4) その他

#### 3. 閉会

## 210729 第2回委員会 【体育館部会】意見まとめ

(●：現状、○：要望)

## ■課題・改善したい事項

- 座席数が少ない。市内のミニバスケを行う場合で座席が少ない。
- 中学校総体に、保護者の座席が少ない。
- 控室がない。
- トイレが少ない。アリーナの両側に欲しい
- 天井に球が上がるスポーツだと、中央の照明が邪魔。
- 使い勝手が悪いようで、使えるスペースあり。
- ロビーが狭い。
- アリーナ以外は、土足で入れた方がよいのではないか。
- ランニングコース、ウォーキング機能など、球技以外でも使えるとよい。
- 外部空間を活用したい。
- 命名権（ネーミングライツ）を当初から考慮してはどうか。
- ディスプレイを設置し、広告や掲示でも使えるように。
- バスケットコート3面は足りないのでは。→サブアリーナと合わせて4面。
- ハンドボールもできる広さがあったほうが良い。メインアリーナ ハンドボール2面
- メインアリーナのバスケットコート3面は、体育館の形状が長すぎず、整形に近くなるとよい。
- メインアリーナ、サブアリーナの広さ案の提案あり。
- 大会時などは、選手は1階より、来客は2階とすることで、避難などを考慮する。
- プロスポーツを考慮する場合は座席数が必要。
- 冷暖房が必要。
- 選手の出入口、トイレ、控室が必要。
- 使用料と機能の関係の設定が重要になる。
- ステージがあったほうが良い。●現在は本部席を壁がくぼんだところにいる。
- 器具や備品が増えてきている。○倉庫、備品庫が必要。
- 多用途対応の機能のため、必要機能を考慮する必要がある。防災機能やプロスポーツ対応など。
- 大型の選手が多くなっており、入口や部屋の大型化が必要。
- 武道館機能を入れるかどうか。今は既存武道館が別にある。試合はアリーナで行っている。  
・弓道の機能を入れるのは、難しい。
- 壁や床に傷がつくので対応していないスポーツがある。インドアテニスやハンドボールなど。

### ■他施設で参考事例

- ・福岡市新体育館が正方形に近くて良い。バスケットボール3面、ハンドボール2面。
- ・鹿児島体育館は、B1リーグで6000人の座席数。
- ・秋田市体育館は、外部から見た感じが良い。

### ■新敷地での機能（望まれる活用法）

- 秋田ノーザンハピネッツが対応できる座席数。
- 駐車場台数の妥当性が必要。
- 大会役員やプロ選手が帰りやすい駐車場配置。
- 由利本荘体育館の1000台くらい、新体育館でも欲しい。
- 横手らしい特徴付け、東北から集まりやすい土地なので、東北大会を行えるなど。社会人東北リーグは秋田市や由利本荘市ではなく、横手ややって欲しいという要望あり。
- 新しいスポーツへの対応
- トレーニングルームは合宿時には必須。別の体育館ではサブを使った。機器はレンタル。
- コンサートなどが行える、リハーサルも行える、搬入車両も入れる。
- 障がい者が見る、するスポーツ
- 雪国のスポーツの在り方を検討してもよい
- キッズルームなど、子供用もあったほうがよい。

### ■新敷地について

- 総合公園では冬はノルディックも行っている。ウインタースポーツとの連携。
  - ・山側に体育館を持っていきたい。
  - ・場所がわかりやすくて良い。街中に近いのが良い。
  - ・体育館、総合公園が連携する愛称が必要ではないか。
  - ・雪捨て場の駐車場は900台（今は280台くらい）

## 210729 第2回委員会 【市民会館部会】意見まとめ

(●：現状、○：要望)

## ■課題・改善したい事項

## ●搬入が狭い

→○十分な搬入スペースの確保

## ●ステージ（の奥行）が狭い

→○高品質・高機能なステージ

## ●動線が明快でない、演者と一般動線の交錯

→○演者と一般動線の分離

## ●控室の不足

→○大イベントに対応可能な室数の確保（40人程度に対応）

## ●稼働率が低い

## ■他施設で参考事例

- ・北上さくらホール→情報発信が効果的に行われている。いつもどこかで何かをやっている、活動を色々な場所で見たり、感じたりできる。
- ・由利本荘ホール（カダーレ）→ホール以外の機能（コンビニ、図書館等）を持っていて、賑わいを感じる。
- ・山形テルサが施設としては好感を持っている。
- ・盛岡マリオス→良質なイベントが多い。盛岡という場所性か？
- ・鶴岡（荘銀タクト）→デザイン性が優先され、使いにくい面もある？

## ■新敷地での機能（望まれる活用法）

○小ホール（300席程度）やりハーサル室の設置

○大ホール：現状 928席→1200席以上の規模（1500席あればアピールポイントとしても大きな効果あるのでは）

○2階席の設置。イベント規模に応じた使い方ができる。

○大曲など他地域のホールが対応できない場合でも、県南全域をカバーできるくらいの規模があるとよい

○ホールを使用していない時も人が訪れる工夫。施設利用率を上げる工夫が必要。利用料金設定のハードルを下げる検討も必要。

○チケット代が高いと集客出来にくい県南地域の特徴がある。

○維持管理のしやすさへの配慮。

○ホールの機能だけでない、賑わいを生む場づくり

→コンビニ、学生の集える場、演者以外へ開かれた空間など

- 今まで訪れることのなかった人を取り込む工夫
- 展示スペースなどのあるロビー、可動式間仕切りなどでフレキシブルに使える小ホールなど
- 横手市民文化祭にも利用できる展示機能を持つことが望ましい。
- 横手駅東口再開発でも市民の賑わいの場等が計画されるので、差別化した特色を持つ必要があるのでは。
- 条里広場の野外ステージを活用できないか
- 雨のかからない半屋外スペースがあるとよい
- 野外シアター（フライ部分の大きな壁面を利用した）
- 冬の雪対策、省エネの工夫
- せり上がり、花道の設置検討
- ハード整備だけでなく、施設運用するオペレーター力の充実も必須。
- 大鳥公園プールが廃止の可能性もある。子供たちが遊べる親水施設みたいなものがあるといい。

■新敷地について（●：懸念点、○：良い点）

- 駅から近い
- 車でもアクセスしやすい
- 向かいに消防署があるのでサイレン音等が気にならないか。
- 建築のハード面で解決可能
- 周辺の通りは渋滞が多い
- 抜け道などを確保して交通量の分散など検討が必要
- 道路の横断の必要がないように、エリアを完結させたい。

■その他

【横手で盛んなイベント】

- ・音楽系→合唱、吹奏楽など
- ・ダンス系→日本舞踊、バレエなど
- ・演劇（全国演劇大学の開催）
- ・横手フィル
- ・お茶、お花

【周辺他施設】

- ・わいわいプラザ→半屋外空間の利用
- ・かまくら館→348席のホール、その他研修室を持っている。

- ・湯沢市ホール→かなり古い。県南地域（仙北市、大仙市、横手市、湯沢市、羽後町、東成瀬村）周囲のホールがなくなっても、新しい横手のホールが残る様な県南エリアコンセプト的なものが必要。

以上

参考・先進施設事例の諸元一覧 体育館															
施設名称	敷地面積 (㎡)	建築面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	規模	運動 メイン	運動 サブ	運動 その他	外構	観戦 (観客席)	イベント ・展示	市民活動	避難所	災害機対応	駐車台数	竣工年
横手体育館			4,519.75		大体育館:1,512㎡(42m×36m) バスケットボール:2面	中体育館:448㎡(28m×16m)、 バスケットボール:1面 小体育館:192㎡(16m×12m) 卓球:4面	格技場:156㎡(13m×12m) 剣道:1面		336席			指定緊急避難場所	旧耐震	隣地・周辺に数百台	1978年 3月20日
増田体育館			5,014.72		1,632㎡ バスケットボール:2面		トレーニングルーム	イベント広場:888㎡	480席		多目的ホール: 375㎡	指定緊急避難場所	新耐震	150台 マイクロバス:15台	1992年 3月23日
雄物川体育館			3,745.04		1,400㎡ バスケットボール:2面		トレーニングルーム		515席			指定緊急避難場所	旧耐震	70台	1979年 6月14日
大森体育館			2,384.48		バスケットボール:2面		トレーニングルーム		300席			指定緊急避難場所	旧耐震		1980年 7月31日
秋田市立体育館 (CNAアリーナ★あきた) (秋田ノーザンハピネッツのホームアリーナ)	24,277		24,276.88	RC+S、 2F/0F	2,540㎡(63.5m×40m) バスケットボール:3面、 バレーボール:3面、 バドミントン:12面、 卓球:25台、その他 硬式テニス、ソフトテニス、ラ グビー、フットサルの利用は、 12月から3月の間のみ	836(38.0m×22m) バスケットボール:1面、 バレーボール:1面、 バドミントン:3面、 卓球:10台、 新体操マット:2面、その他 ターゲット・バードゴルフ、そ 他一部種目の利用は、12月 から3月の間のみ	卓球室:324㎡ 卓球台5台、 ジョギングコース:810㎡(1周 250m、幅3m)		メインアリーナ: 固定観客席 2,468席、 サブアリーナ:固 定観客席300席	メインアリーナ: 合計5,034席 ロールバックス タンド900席、移 動式仮設席 1,666席	多目的ホール: 324㎡ ダンス、太極 拳、その他 議応接室、会議 室(大1・小4)、医 務室、放送室、 男女更衣室、 シャワー室			第1駐車場: 347台 第2駐車場: 35台	1994年(平成 6年)4月
由利本荘市総合体育館 (由利本荘市ぼぼろ健康運 動公園 総合体育館・スポー ツ広場)			5,864.32	2F/0F	1,596㎡(42m×38m、高さ 12m) バスケットボール:2面、 バレーボール:2面、 バレーボール:4面、 フットサル:2面、 バドミントン:8面、 卓球:24台、 柔道、剣道、銃剣道	550㎡(27.5m×20m、高さ 約11m) バレーボール:1面、 バレーボール:1面、 バドミントン:2面、 卓球(24台)	トレーニング室	スポーツ広場(屋外) :4,635.5㎡(73m× 63.5m) フットサル(2面)、 サッカー、 スケートボード広場	メインアリーナ固 定席:540席		ミーティングルー ム(会議や研修、 柔道の練習場所 として利用可 能)、 会議室	緊急避難所(屋 内:1200人、屋 外:10,000人)		約200台(普 通186台、大 型14台)	2005年(平成 17年)7月30 日
由利本荘総合防災公園ア リーナ (ナイスアリーナ)	96,800	11,740.00	16,966.00	SRC、 3F/0F	3,458㎡(91m×38m) バスケットボール:4面、 バレーボール:4面、 バドミントン:16面、 卓球:24面 フットサル:2面、 インドソフトテニス、ハンド ボール など	640㎡(32m×20m) バスケットボール:1面、 バレーボール:1面、 バドミントン:3面、 卓球:4面	武道場(剣道場・柔道場)、 トレーニングルーム、 フィットネススタジオ、 ボルダリングウォールト、 ランニングコース:270m	別途:屋根付きグラウン ド建築・延床面積:約 1,613㎡、人工芝(フット サルコート1面、テニス コート2面、グラウンドゴ ルフ)、 多目的広場:約15,000㎡ (わんぱく広場、ちびっこ 広場、きのひろば)	メインアリーナ固 定席:2269席	メインアリーナ: 最大5,000人 可動席:800席、 移動席:約2,000 席	地域コミュニテ ィセンター(会議 室、調理室)、合 宿所	公園内:一次避 難所(屋外: 14,000人)、 防災備蓄倉庫	避難所対応:停 電時3日対応、 雨水貯留槽、緊 急汚水槽	約1,000台	2018年10月1 日オープン (2018/07)
2 大館市樹海体育館 (タクミアリーナ)	20,485	7,811.56	8,367.04	SRC+W+S 、 2F/0F	2,394㎡(63m×38m) バスケットボール:3面、 バレーボール:3面、 バドミントン:12面、 卓球:20面、 テスト:3面	660㎡(33m×20m) バスケットボール:1面、 バレーボール:1面、 バドミントン:3面、 卓球:7面、 テスト:1面	トレーニングルーム、 ランニングコース:240m	コミュニティ広場(約7,400 ㎡) 語らいの森(広葉樹見本 林約12,000㎡)	メインアリーナ固 定観客席:1,600 席	メインアリーナ: 最大2000席 可動式観客席: 500席、 固定席:1600席	会議室・研修 室・シャワー室 ほか 放送室、幼児 室、役員室、選 手控室、救護 室、	指定緊急避難場 所、指定避難所			2007年6月
3 むつ市アリーナ (マエダアリーナ)	32,539	6,660.04	8,010.00	RC+S、 2F/0F	1,786㎡(47m×38m) バスケットボール:2面、 バレーボール:2面、 バドミントン:10面、 卓球:12面(7m×14m)、 フットサル:1面、 インドソフトテニス:1面、 テニス:2面、ハンドボール な ど(柔道:6面、剣道:4面)	950㎡(38m×25m) バスケットボール:1面、 バレーボール:1面、 バドミントン:4面、 卓球:6面、 テニス:1面、 (柔道:2面、剣道:2面)	ボルダリング室、 ランニングコース:200m	ウェルネスパーク、ウェ ルネスはらっぱる、太平 アリーナ緑地	メインアリーナ固 定席:1050席、 車いす席:8席 サブアリーナ固 定席:60席	メインアリーナ仮 設対応:400席 最大:1450席	多目的室	広域避難場所 (屋外 大人数収 容可) メインアリーナ → 救援物資二 次集積所、 ラウンジ → トリ アージスペー ス、 サブアリーナ → 救護所	発電機の稼働時 間は72時間、 避難者人数: 100人	一般:250 台、 障がい者:6 台	2020年9月 オープン
4 函館アリーナ	23,665	10,058.41	15,693.70	RC+S、 3F/0F	2,860㎡(65m×44m×天井高 12.5m) バスケットボール:3面、 バレーボール:3面、 バドミントン:12面、 卓球:40面、 テニス(硬式・ソフト):3面、 フットサル:2面、 バウンドテニス:20面、 ハンドボール:2面 柔道・剣道・空手:各8面、体 操:10面	1,000㎡(40m×25m×天井高 12.5m) バスケットボール:1面、バ レーボール:1面、 バドミントン:4面、 卓球:10面、 テニス(硬式・ソフト):1面、 バウンドテニス:6面	武道館(925㎡、37m×25m× 天井高4m) 柔道・剣道・空手:各3面 弓道:的場数12 ランニングコース:250m、 トレーニングルーム		メインアリーナ固 定観客席数: 2,120席 サブアリーナ固 定観客席数: 208席 武道場固定観客 席数:60席	メインアリーナ最 大:5000名 サブアリーナ最 大:1044名	多目的会議室 A:166㎡ 多目的会議室 B:177㎡ スタジオA:179 ㎡ スタジオB:191 ㎡、 キッズルーム	緊急避難所、指 定避難所 を兼ねる施設		第一・第二駐 車場:計284 台(身障者用 スペース含)	2007年6月

	施設名称	敷地面積 (㎡)	建築面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	規模	運動 メイン	運動 サブ	運動 その他	外構	観戦 (観客席)	イベント ・展示	市民活動	避難所	災害機対応	駐車台数	竣工年
5	帯広市総合体育館 (よつ葉アリーナ十勝)	27,132	8,689.70	14,848.33	RC、一部 S、3F/0F	約2,806 ㎡(61m×46m、高さ 14m) バスケットボール:3面、 バレーボール:3面、 バドミントン:15面、 フットサル:2面、 テニス:3面	約1,056㎡(24m×44m、高さ 15.4、) バスケットボール:1面、 バレーボール:2面、 バドミントン:4面、 テニス:1面	多目的室:452.06㎡/150人 (競技エリア37×10m) トレーニング室:394.60㎡、 ランニングコース:275m、 ウォーミングアップスペース、 記録室:91.50㎡、 幼児室:89.98㎡、 キッズコーナー:173.85㎡、 ベビーケアルーム:23.05㎡、 医務室、放送室		メインアリーナ観 客席:2階席: 1,603席(車椅子 28席) サブアリーナ観 客席:244席(車 椅子2席)	メインアリーナ: 5,464人収容 1階移動席: 1,280席、 2階:1603席(固 定席:1,191、可 動席384席、車 椅子28席) サブアリーナ: 1,830人 観客席:244席 (車椅子2席)	スタジオ:227.88 ㎡(活動エリア 20×9m)、 研修室:203.37 ㎡/100人 会議室:49.32㎡ /24人 応接室			北側駐車場: 約20台 南側駐車場: 約130台 駐輪場:約50 台	2020年(令和 2年)2月29日 供用開始
6	福岡市総合体育館 (照葉積水ハウスアリーナ)	約40,000	約16,000	25,573.00	S、4F/0F	約3,160 ㎡(70.2m×45m)、 選手控室(約90 ㎡×4) バスケットボール:3面、 バレーボール:4面、 バドミントン:16面、 フットサル:2面、 卓球:24面、 体操競技:1式	約1,730㎡(36m×48m)、選 手控室(約45 ㎡×2) バスケットボール:2面、 バレーボール:3面、 バドミントン:10面、 フットサル:1面、 ハンドボール:1面、 卓球:12面、 体操競技:1式	トレーニング室:433.18㎡、健 康・体力相談室、 ランニングコース:260m、 武道場:1,080㎡、柔道:4面、 剣道:4面、空手:4面 観客席:208席(固定席:204 席、車いす席:4席) 弓道場:10人立ち、観客席: 約100席		メインアリーナ観 客席:2階席: 3,176席 サブアリーナ観 客席:700席(696 席、車いす席:4 席)	メインアリーナ観 客席:合計約 5,060席(2階 席:3,176席、1 階移動席:1,842 席、車いす席: 42隻)	多目的室①:約 600㎡(3分割 可能)、多目的 室②:約120㎡ キッズルーム、 研修・会議室等	地区避難場所 (屋内)、 一時避難所、 収容避難所	約500台	2018年10月	
7	高崎アリーナ	21,992	13,178.72	26,312.06	S、一部 RC+SRC、 3F/B1F	(85m×42m、天井高 17.5m~ 19m) バスケットボール:4面、 バレーボール:4面、 バドミントン:16面、 卓球:25面、 体操・新体操、他	(26.8m×38.5m、天井高 15m) バスケットボール:1面、 ミニバスケット:2面、 バレーボール:1面、バドミント ン:4面、 卓球:6面、他	柔剣道場(31.7m×19.3m、2 面分) ウエイトリフティング場		メインアリーナ固 定席:3,021席 (車椅子席21席 含む) 2Fスポーツラウ ンジ:メインア リーナの車椅子 16席。サブア リーナの観覧ス ペースとして利 用	メインアリーナ: 合計 6,015席 移動式観覧席 1,022席、仮設 スタンド 1,972 席設置可(大会 運営者手配) サブアリーナ:移 動式観覧席: 100席	会議室A:14m× 13m、 会議室B:14m× 10.5m、 多目的室:13.2m ×14.5m ダンス・パレエ等			225台	2016年12 月
8	日立市総合体育館 (池の川さくらアリーナ)		7,395.00	9,749.00		2、379㎡(65m×36.6m) バスケットボール:3面、 バレーボール:3面、 バドミントン:12面、 卓球:16面	842㎡(23m×36.6m) バスケットボール:1面、 バレーボール:1面、 バドミントン:4面、 卓球:4面、フットサル:1面	武道場(多目的室):柔道又は 剣道2面相当(1面ずつ仕切っ て2部屋として使用可) 弓道場:近的(28m)6人立 ランニングコース:235m、 トレーニングルーム:159㎡		メインアリーナ固 定席:1,480席	メインアリーナ: 合計2,642席 1階可動席: 1,152席、2階固 定席:1,480、車 椅子席:10席	研修室:137米 米(2室分割可) /60人、 会議室:50㎡ /30人、 スポーツラウン ジ、	防災備蓄倉庫	289台(臨時 駐車場78台 含)	2017年1月	



参考・先進施設事例の諸元一覧 文化会館																
	施設名称	敷地面積 (㎡)	建築面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	規模	大ホール	(小ホール、または中ホール)	大ホール:舞台等仕様	(小ホール:舞台等仕様)	大ホール 楽屋	(小ホール 楽屋)	その他機能	管理運営	駐車台数	竣工年	
既存市	横手市民文化会館	?	?	3557	RC、2F/0F	928席	-	固定プロセニアム:17.4m×7m、上手4.5m×9.95m、下手4.5m×9.95m	-	収容人数3室(81㎡)	-	花道有	直営	第1駐車場190台第2駐車場90台	1968年竣工	
既存市	かまくら館	?	?	4447	RC、5F/0F	-	350席	-	ステージ間口10m、奥行5m、上手袖なし、下手形状不明だが、有	-	収容人数3室(40㎡)	-	指定管理者	32台	1991年竣工	
横手市文化会館を起点とし、約100km圏内の既存文化会館の諸元																
1	秋田芸術劇場(ミルハス)	13000	10751	25058	SRC、S6F/B1F	高機能型ホール:2007席(1階:1380席、2階627席)	舞台芸術型ホール:800席(1階500席、2階300席)	可動プロセニアム:14.4~21.6m×9~14m、上手15.3m×18m、下手10.8m×18m	可動プロセニアム:14.4m×7.2~9m、上手12.6m×14.4m、下手6.3m×14m	収容人数100名9室(260㎡)	収容人数80名7室(180㎡)	観光情報コーナー、芸術文化情報コーナー	-	200台	2022年6月竣工予定	
2	大曲市民ホール	4262	?	4489	?	1~3階席:1004席	1階席:482席	固定プロセニアム:間口18m×高さ8m、上手10m×14m、下手6.3m×14m	固定プロセニアム:間口10m×高さ5m、上手9m×8.5m、下手3.6m×8.5m	収容人数20名3室	収容人数22名3室	-	直営	350台	1994年竣工	
3	由利本荘文化交流館(ガダーレ)	13335	6754	11750	RC3F/B1F	可変型多機能ホール:1階ロールバック席536席、2階固定席574席 計1110席	-	可動プロセニアム:18.35~15.986m×7.23~12.96m、上手5.4m×14.5m、下手5.4m×14.5m	-	収容人数50名6室	-	図書館、市民活動室、ギャラリー、調理創作室、創作テラス、会議室、和室、茶室、スタジオ、練習室、研修室、自然科学学習室、物産館レストラン、観光情報コーナー等併設	舞台迫り、小迫り、オケビット有	指定管理者	150台	2011年竣工
4	羽後町文化交流施設	?	?	1496	RC、SRC2F/0F	350席(1階300席+2階50席)	-	-	可動プロセニアム:12m~16.5m×5m、上手4.5m×8.8m、下手4.5m×8.8m	収容人数12名2室32㎡	-	-	直営	250台	?	
5	美郷町公民館	?	?	?	?	400席(ロールバック平土間)	-	-	-	収容人数6+2名2室	-	-	直営	?	?	
6	仙北市民会館	9691	?	2803	RC3F/0F	1024席	-	固定プロセニアム:間口16m×高さ7.5m、上手6m×9m、下手6.5m×9m	-	?	-	花道有	?	?	1980年竣工	
7	湯沢文化会館	11645	3659	?	RC3F/0F	1203席	300席(ロールバック平土間)	固定プロセニアム:間口19m×高さ8.5m、上手10m×16m、下手6.3m×16m	固定プロセニアム:間口9m×高さ4.5m、上手10m×4.5m、下手6.3m×6.3m	収容人数35名84㎡4室	収容人数16名40㎡2室	オケビット有	直営	400台	1979年竣工	
8	岩手県民情報交流センター(アイーナ)	9000	7854	45874	S造9F/B1F	420席(ロールバック平土間)	-	シュー-BOX形式舞台16.43m×高さ8.5m、上手1.3m×3.82m、下手1.3m×3.82m	-	収容人数50名5室	-	下層階は県立図書館を中心として公共施設が入居し、上層階は会議・研修室が配置。7階がアイーナホール、ギャラリーアイーナ、イベント広場	リハーサル室54㎡、ギャラリー、スタジオ等併設	指定管理者	近接して450台	1997年竣工
9	岩手県民会館	?	?	18566	SRC、RC5F/B1F	多目的ホール1~3階:1991席(1階1287席、2階400席、3階304席)	多目的ホール1階席:602席	固定プロセニアム:間口20m×高さ10m、上手9m×14.5m、下手9m×14m	固定プロセニアム:間口11.5m×高さ6m、上手3.6m×7.84m、下手3.6m×7.84m	収容人数50名130㎡4室	収容人数20名54㎡3室	-	指定管理者	43台	1973年竣工	
10	北上市文化交流センター(さくらホール)	37954	9486	15093	SRC、RC2F/B2F	1階605席、2階434席、3階271席:合計1310席	450席	固定プロセニアム:間口18m×高さ11.5m、上手10.8m×17.1m、下手12.6m×17.1m	固定プロセニアム:間口12.6m×高さ7.4m、上手7.2m×11.7m、下手7.2m×11.7m	収容人数50名6室	収容人数35名5室	小ホール(リハーサル室)	舞台迫り、小迫り、オケビット有	指定管理者	680台	2003年竣工
11	西和賀町文化創造館(銀河ホール)	3461	1521	1889	RC3F/0F	338席	-	移動式プロセニアム:間口9~12.6m×高さ6.3m、上手7.2m×10m、下手7.2m×10m	-	収容人数55名170㎡3室	-	ローホリ有	直営	?	1993年竣工	
例外	秋田総合生活文化会館・美術館(アトリオン音楽ホール)	5220		36000	SRC、RC12F/B3F	客席数704席	-	固定プロセニアム:間口16.5m×高さ0m、上手3m×8.9m、下手6m×8.9m	-	収容人数2室(100㎡)	-	パイプオルガン、ピュッフェ、練習室(3室)	官民合同施設指定管理者	400台	1989年竣工	

体育館の備えるべき機能

基本構想での新横手体育館のコンセプト													
①市民が日常的にスポーツ活動や健康づくりに親しむことができる体育館													
②様々な大会やイベントが開催されスポーツや文化の交流拠点となる体育館													
③災害時の防災拠点となる体育館													
新横手体育館コンセプトを具現化する為に必要な備えるべき機能													
1.運動機能	2.市民活動機能	3.観戦機能	4.イベント・展示機能	5.災害対応機能	6.まちづくりとして機能	7.その他	備考						
1-1 バスケットコート3面は足りないのでは。サブアリーナと合わせて4面。	委2	2-1 ランニングコース、ウォーキング機能など、球技以外でも使えるとよい。	委2	3-1 プロスポーツを考慮する場合は座席数が必要。	委2	4-1 ディスプレイを設置し、広告や掲示でも使えるように。	委2	5-1 大会時などは、選手は1階より、来客は2階とすることで、避難などを考慮する。	委2	6-1 横手らしい特徴付け、東北から集まりやすい土地なので、東北大会を行えるなど。	委2	7-1 アリーナ以外は、土足で入れた方がよいのではないのか。	委2
1-2 ハンドボールもできる広さがあったほうが良い。メインアリーナ ハンドボール2面	委2	2-2 外部空間を活用したい。	委2	3-2 冷暖房が必要。	委2	4-2 多用途対応の機能のため、必要機能を考慮する必要がある。プロスポーツ対応など。	委2	5-2 多用途対応の機能のため、必要機能を考慮する必要がある。防災機能など。	委2	6-2 社会人東北リーグは秋田市や由利本荘市ではなく、横手ややって欲しいという要望あり。	委2	7-2 命名権(ネーミングライツ)を当初から考慮してはどうか。	委2
1-3 メインアリーナのバスケットコート3面は、体育館の形状が長すぎず、整形に近くなってよい。	委2	2-3 使用料と機能の関係の設定が重要になる。	委2	3-3 選手の出入口、トイレ、控室が必要。	委2	4-3 ステージがあったほうが良い。	委2	5-3 基本構想の中に防災拠点の役割も担うとあるので、それなりのスペースと設備を備えた医務室(救護室・保健室)も考えて欲しい。	委2 追加	6-3 大島公園のプールの子ども観水機能を受け継ぐように、体育館外構に、噴水や水たまりで、子どもたちが、水と戯れて遊べる親水ゾーンを作れないか。	委2 追加	7-3 駐車場台数の妥当性が必要。	委2
1-4 メインアリーナ、サブアリーナの広さ案の提案あり。(別紙)	委2	2-4 キッズルームなど、子供用もあったほうがよい。	委2	3-4 秋田ノーザンハビネッツが対応できる座席数。	委2	4-4 大会役員やプロ選手が帰るやすい駐車場配置。	委2	5-4 省エネ効果や災害時の電力供給を考慮し、ソーラーパネル組み入れた建物デザインもあるのでは。	委2 追加			7-4 由利本荘体育館の1000台くらい、新体育館でも欲しい。	委2
1-5 倉庫、備品庫が必要。	委2	2-5 トレーニングルームは合宿時には必須。別の体育館ではサブを使った。機器はレンタル。	委2		委2	4-5 コンサートなどが行える。リハーサルも行える。搬入車両も入れる。	委2					7-5 大型の選手が多くなっており、入口や部屋の大型化が必要。	委2
1-6 新しいスポーツへの対応	委2											7-6 スポーツ愛好家だけでなく幅広い市民が訪れて施設を活用できより潤いのある暮らしにする為に外観や外構機能を特徴があり話題性も豊富なものにできないか?例えば隈研吾さん監修で、木質の良さ、温かさ、自然との調和性を活かす外観(道の駅おおゆ、グリーンパル森山)	委2 追加
1-7 雪国のスポーツの在り方を検討してもよい	委2											7-7 管理は役所で直営するよりは民間に指定管理の方が望ましい。できれば大きなスポーツ大会や興行を誘致できる力のある団体と地元団体の合弁企業が見たい	委2 追加
1-8 ウインタースポーツとの連携	委2												
1-9 障がい者が見る、するスポーツ	委2												
1-10 冬季の運動不足解消の見地から、雪の積もらないウォーキングコースがぜひ必要。ウォーキングコースを設けにより、個人でも気軽に使用できる身近な施設という親しみが育まれる。	委2 追加												
1-11 隣接丘陵地の整備について、傾斜地のウォーキングやランニングの運動効果は高いので、現在のグラウンドゴルフ場周囲の平坦なコースと合わせ、効果の高い運動施設になる。あの丘陵には、登り窯の遺跡もあったように思いますので、併せて整備すれば、文化的な側面を付加した公園になる。	委2 追加												

## 市民会館の備えるべき機能

## 基本構想での新機手市民会館のコンセプト

- ①市民が集い、市民が主役となる舞台  
 ②機能性を重視した質の高いホール  
 ③シンプルで誰もが利用しやすく、市民に長く愛される施設

## 新機手市民会館コンセプトを具現化する為に必要な備えるべき機能

1.鑑賞機能	2.市民活動機能	3.窓口・情報発信機能	4.併設すべき機能	5.災害対応機能	6.まちづくりとしての機能	7.その他	備考
1-1 高品質・高機能なステージ 委2	2-1 ホールを使用していない時人も人が訪れる工夫 委2	3-1 情報発信が効果的に行われる。いつもどこかで何かをやっている、活動を色んな場所で見たり、感じたりできる 委2	4-1 ホール以外の機能（コンビニ、図書館等）を持つ、いつも賑わいを感じる 委2		6-1 横手駅東口再開発でも市民の賑わいの場等が計画されるので、差別化した特色を持つ必要がある 委2	7-1 チケット代が高いと集客出来にくい県南地域の特徴がある 委2	
1-2 十分な搬入スペースの確保 委2	2-2 施設利用率を上げる工夫が必要、利用料金設定のハードルを下げる検討も必要 委2		4-2 ホールの機能だけでなく、賑わいを生む場づくり 委2		6-2 通りの渋滞緩和として、抜け道などを確保、交通量の分散 委2	7-2 維持管理のしやすさへの配慮 委2	
1-3 演者と来館者動線の分離 委2	2-3 横手で盛んな文化活動：合唱、吹奏楽、日本舞踊、バレエ、演劇（全国演劇大学の開催、横手フィル、お茶、お花など多様な文化活動に対応 委2		4-3 コンビニ、学生の集える場、演者以外へ開かれた空間の設置 委2		6-3 道路の横断の必要がないように、文化機能集積エリアとしてゾーニング 委2	7-3 周囲のホールがなくなっても、新機手市民会館がある意味を明確にし、県南エリアコンセプト的なものが必要 委2	
1-4 大イベントに対応可能な客数の確保（40人程度に対応） 委2	2-4 大ホール+控室増設、県東北大会等規模の大きな催しを招致。 委2		4-4 展示スペースなどのあるロビー、可動式間仕切りなどでフレキシブルに使える小ホールなど 委2		6-4 アクセスがしやすい立地条件 委2	7-4 冬の雪対策、省エネの工夫 委2	
1-5 良質なイベントを呼べるホール席数設定と音響性能 委2			4-5 今まで訪れることのなかった人を取り込む工夫 委2			7-5 かまくら館のホール（348席）の運用すみわけ 委2	
1-6 デザイン性を優先とせず、機能性を重視 委2			4-6 横手市民文化祭にも利用できる展示機能 委2			7-6 大きなイベントの際の駐車場の確保 委2	
1-7 小ホール（300席程度）やリハーサル室の設置 委2			4-7 奈良広場の野外ステージを活用 委2			7-7 ピアノ設置台数・仕様検討、パイプオルガンも検討必要 委2	
1-8 大ホール1200席以上。（1500席あればアピールポイントとなる） 委2			4-8 雨のかからない半屋外スペース 委2			7-8 消防署が近接、音、緊急車両の出勤への配慮した建築計画の検討 委2	
1-9 2階席の設置。イベント規模に応じた使い方が可能 委2			4-9 野外シアター（フライ部分の大きな壁面を利用した） 委2			7-9 市財政面も考慮し、求める機能の優先順位は必要 委2	
1-10 せり上がり、花道の設置 委2			4-10 子供たちが遊べる観水施設 委2			7-10 出演者・観客の両方にとって良い施設という印象が生まれる施設づくり 委2	
1-11 外部環境に影響されない遮音性能の高い施設 委2			4-11 直前リハーサルができる完全防音のステージに近接リハーサル室必要 委2			7-11 管理は民間指定管理の方が望ましい。多くの興行を企画、誘致できる団体などが望ましい 委2	
1-12 ステージと前列席の間を広いスペースを設け、ステージの拡張やオケスペースを確保 委2			4-12 イベント開催日だけでなく、多数のテナントが入りにぎわいや人流がある施設 委2				
1-13 大きな興行を行うためには客席数が不足 委2			4-13 練習室やアトリエ、会議室、リハーサル室等を備え多様な活動に活用 委2				
1-14 県・東北・全国規模行事等参加団体数、人数に対応できる客席数の設定。控室となる練習室、会議室等が必要 委2			4-14 大ホール+300人程度収容の小ホールが欲しい 委2				

新横手市民会館コンセプトを具現化する為に必要な備えるべき機能

1.鑑賞機能	2.市民活動機能	3.窓口・情報発信機能	4.併設すべき機能	5.災害対応機能	6.まちづくりとして機能	7.その他	備考
1-15 かまくら館のホールは音楽関係者には好評。500席～700席の生音で演奏ができる音響性能重視のホール 委2追			4-15 ホール以外の共用部などでも文化行事が機能が欲しい 委2追				
1-16 1, 500席のホールでメジャーなイベントを開催したい 委2追			4-16 プロジェクションマッピング(フライ部分の大きな壁面を利用した) 委2追				
1-17 客席の十分なスペースの確保 委2追			4-17 地域の芸術・音楽活動の発表(有料)には、客席数が多い。700席の小ホールがあると良い。 委2追				
1-18 十分な楽屋スペースの確保 委2追							

委2：21/7/28第2回委員会意見  
 委2追：第2回委員会後の追加意見